国保だより

特定健康診査の受診はお済みですか？

40 ～ 74 歳の国民健康保険加入者でまだ特定健康診査を受診されていない方は、石川郡及び田村郡の医療機関で令和４年３月３１日まで受診することができます。

総合健診を受診できなかった方は、ぜひ医療機関での受診をお願いします。

受診の際は、医療機関にご予約の上、保険証・自己負担金（５００円）・特定健康診査受診券（黄色）を持参し、受診してください。

※受診券・医療機関等については７月に郵送しています。

住民課　☎５５－３１１２

国民年金だより

障害年金を受け取るには

障害年金とは、病気やケガが原因で、日常生活と就労に支障がある場合に一定の条件を満たしていれば、国から支給される公的年金制度です。国民年金に加入している場合は、「障害基礎年金」、厚生年金に加入している場合は、「障害厚生年金」が請求できます。障害者手帳の所持に関係なく受給できる可能性があります。

【障害基礎年金の受給要件】

３つの受給要件すべてに該当する方が対象となります

1　障害の原因となった病気やけがの初診日が次のいずれかであること。
- 国民年金加入期間
- 20 歳前又は日本国内に住んでいる 60 歳以上 65 歳未満の方で年金制度に加入していない期間

※老齢基礎年金を繰り上げて受給している方を除く

2　障害の状態が、障害認定日または 20 歳に達したときに、障害等級表に定める１級または２級に該当していること

3　保険料の納付要件を満たしていること

※ 20 歳前の年金制度に加入していない期間に初診日がある場合は、納付要件は不要です。

障害年金に関するご相談については、住民課または年金事務所にお問い合わせください。

●初診日…障害の原因となった病気やけがについて、初めて医師等の診療を受けた日

●障害認定日…障害の状態を定める日にことで、その障害の原因となった病気やけがについての初診日から１年６か月を過ぎた日、または１年６か月以内にその病気やけがが治った場合（症状が固定した場合）はその日

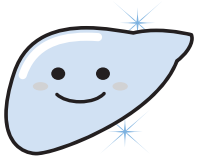
住民課　☎５５-３１１２　／　郡山年金事務所　☎０２４-９３２-３４３４

B型・C型肝炎の治療

～肝炎医療費助成制度のお知らせ～

肝炎とは、肝炎ウイルスが肝臓の細胞に感染し、肝臓の炎症を引き起こす状態です。特に、B型肝炎、C型肝炎は注意が必要です。なぜなら、そのままにしてしまうと自覚症状のないまま慢性肝炎となり肝硬変や肝がんへと進行するリスクがあるからです。

現在、国全体で肝炎対策が充実され肝炎医療費の助成制度等があり安心して治療できるようになっています。特に本村では、肝炎ウイルス検査の充実、肝炎医療費の上乗せ助成を早くから独自に開始し村民の方が医療費の自己負担が少なく安心して治療ができるよう支援しています。



肝炎は治る時代です

肝炎治療は専門医の診断のもと行われます。

C型肝炎治療には、従来の注射による治療に加え飲み薬が開発され、副作用はほとんどなく、短期間での治療が可能となります。現在の治療薬は効果がとても高く、本村で治療したほとんどの方のウイルスが消え治癒しています。

過去に肝炎検査で要精密検査となっている方、肝炎検査を実施したか不明な方等、肝炎について相談がある方は、ぜひお気軽にご連絡ください。

【村・県の肝炎対策事業】

	事業名	内容
1	肝炎ウイルス検査（村事業）	○B型・C型肝炎ウイルス検査 対象　19歳以上で過去に受けていない方
2	肝炎医療費助成事業（県事業）	○B型・C型肝炎治療費を助成 月の自己負担　10,000円または20,000円（所得により決定）
3	肝炎医療費助成事業（村事業）	○上記自己負担分に対し上乗せし助成する 上記自己負担の７割を助成
4	経費助成制度（村事業）	○助成制度の経費を助成 診断書や住民票等の経費を助成
5	肝がん・重度肝硬変入院医療費助成事業	○肝がん、重度肝硬変の入院関係医療費の助成 指定医療機関の医療費（対象者の条件あり。詳細はお問い合わせください）

健康福祉課　☎５５−３１１９

ひらた中央病院

院　長
西山 宗一郎 医師

新型コロナウイルス感染症は沈静化したもののまだまだ気の抜けない日々が続いていますが、みなさま今年度の健康診査（健診）を忘れてないでしょうか。日本人の死因の６割は生活習慣病と言われています。

健診は生活習慣病の予防や早期発見に欠かせないものです。生活習慣病である糖尿病、高血圧、脂質異常症は初期には症状がないものの動脈硬化が進むことによって心筋梗塞や脳卒中といった疾患を引き起こします。これらの疾患を発症してしまうと医療費もかさみ、何よりその後の生活の質が低下してしまいます。厚生労働省の報告では日本人の平均寿命は男性が 80.98 で女性が 87.14 歳ですが、健康寿命（日常生活に制限がない期間の平均）はというと男性が 72.14 歳で女性が 74.79 歳となっています。この健康寿命を延ばすために健診が重要な役割を担っています。

問い合わせ：ひらた中央病院　☎ 55-3333